



飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
ガバナー 芳賀 裕
ガバナー補佐 西川 博 美
会長 千葉 政 行
幹事 石川 邦 俊

地区活動目標

1. 人々が手を取り合うのを促そう。
2. 行動しよう。
3. ロータリー賞へ全クラブで挑戦しよう。
4. あの時(2011年3月)、これまで、そして未来を考えよう。
「復興フォーラム(仮称)への支援と協力

【ロータリー特別月間】
11月は
ロータリー財団月間

2019 - 2020 年度 ◆ 例会日/木曜日 12 : 30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋
 RI会長 マーク・ダニエル・マローニー 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 Fax(024)543-1433
 シェアター・ロータリークラブ (アメリカ・アラバマ州)

通 算

第21回 [2988] 例会報告 令和元年(2019)11月28日(木)

出席委員会報告

会員総数	38名
出席会員	28名
欠席会員	10名
出席率	73.68%

言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆開 会 点 鐘 村上裕司 副会長

◆ロータリーソング [手に手つないで] 服部裕一 会員

◆四つのテストの唱和 渡辺達也 職業奉仕委員長

◆お客様紹介

☎日本銀行福島支店 支店長 中山 興 様 福島RC【職業分類：中央銀行】

☎第2530地区会員増強・拡大小委員会委員長 大野勝久 様 郡山RC【職業分類：日本料理】

【12月の奥様お誕生日】…♪♪♪ おめでとうございます ♪♪♪
 12月2日 石川とよ様(邦俊会員)

♪ 今週の誕生日 ♪♪♪♪ 12月1日 鈴木 牧子 会員 ♪♪♪♪

.....lunch time.....

◆副会長あいさつ



一昨日から福岡県に出張に行っておりまして、私は職業柄、輸送業をやっておりますが、その営業に北九州と博多に行って参りました。先方の業者さんの段取りで、行った日は水炊きでしたが、私は全く肉が食べられなくて野菜だけ食べました。先方さんにも肉が食べられないというお話はしていたのですが、次の日も願いが叶わず、赤牛のステーキが出まして、フライドポテトと人参しか食べられず、好き嫌が多いというのは損をするし、相手にも大変ご迷惑をかけてしまいました。博多に行ってみて、思ったほど暖かくなかったです。博多の駅前の屋台にも行ったのですが、外国人が多く、日本人はほとんどいませんでした。二十年前にも行ったのですが、かなり変わったなというイメージでした。先日は指名委員会がありまして、来年は私も会長エレクトとして頑張らせていただきますので、宜しくお願いいたします。

《地区公共イメージ委員会より》
 佐藤真也 委員
 地区でクリアケースを作成しました。引き続きポリ材根絶にご協力を宜しく願いたします。

【大野勝久地区会員増強・拡大小委員会委員長ご挨拶】

私はクラブでも会員増強委員長を務めさせていただいており、今年には水害もありまして入会予定者が入会を伸ばして欲しいというようなことがあったりと、会員増強には苦労しております。最近しみじみ思いますが、会員増強に特効薬は無いのです。しかしながら、会員増強にあたり大切な事があります。それは楽しい雰囲気のクラブ作りだと思います。新入会員にとっては入って楽しいクラブ、そして、会員全員の方が活動していて楽しいクラブが理想のクラブなのではないのかなと思います。結びになりますが、本年度の目標が達成されますことをご祈念いたしまして私からのご挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。



◆幹事報告 石川邦俊 幹事

A. 来 信

①飯坂方部自治振興協議会より
 「令和2年飯坂方部新年顔合わせの案内」

と き 令和2年1月6日(月) PM3:00~
 と ころ パルセいいざか 会費 3,000円

B. メーキャップ報告

11/27 東北第二分区分会会長・幹事会 菅野浩司、石川邦俊 各会員

◆スマイリングBOX 中島定宏 委員長 【合計3-36】《年月計比較▲3-15》

地区会員増強・拡大委員長 大野勝久 様 1,000円 飯坂RCの会員増強の目標が達成されますこと心よりご祈念申し上げます。

- | | |
|-----------|----------------------------------------|
| 紺野 容樹会員 J | 日銀福島支店長をおむかえして、会社100周年記念式典無事おえました。 |
| 堀切 孝敏会員 H | 先日家内に誕生祝いをしていただき、前回欠席おわび |
| 西山 友幸会員 H | 妻にパースデーの花束ありがとうございます。大変喜んでおりました。 |
| 嶋 隆章会員 S | 日本銀行福島支店の中山支店長をお迎えして |
| 生田 正志会員 S | 祝、副会長の時間よろしくお願いたします。 |
| 鈴木 牧子会員 S | ゲストスピーチありがとうございます。 |
| 佐藤 真也会員 S | 日本銀行福島支店長中山興様と地区会員増強委員長大野勝久様をゲストにお迎えして |
| 松崎 義将会員 T | 本日早退おわび |
| 西條 博之会員 T | 親睦委員会欠席おわび |

◆ ゲストスピーチ

日本銀行福島支店 支店長 中山 興 様



本日は飯坂ロータリークラブにお招きいただきまして誠にありがとうございます。お話しをさせていただく前に、先般の台風19号21号で水害の被害にあわれた方に心よりお見舞いを申し上げます。私ども日本銀行福島支店は10月13日に東北財務局福島財務事務所と連名で金融上の措置を発動いたしました。これは、かなり包括的なものでありまして、預金通帳や印鑑の紛失、「手形の決済が近づいているのだけでもお金が今回の被災で用意できない」など、そういった場合についても最大限の便宜を図るように強く金融機関、これは銀行、信用金庫、信用組合、証券会社、生命保険会社、損害保険会社にも要望しておりますので、困った事がありましたら、最寄りの金融機関にご相談下さい。それでもらちが明かない場合は、日本銀行福島支店ないしは福島財務事務所にご相談下さい。また、災害に乗じて「預金通帳が使えなくなった。カードが使えなくなった」「カードの暗証番号がリセットされた。だから預けて下さい。銀行協会の者が行きます」あるいは「警察官が行きます」というのはすべて詐欺です。日本銀行の職員のみならず、皆様の大切なカードや暗証番号等をお預かりする権限は日銀総裁だろうと警視総監だろうと持っておりません。そういった場合は100%詐欺だと思って下さい。

日本経済と福島の経済の話ですが、現状だけではなくて、長い目で見た場合の課題についてお話できればと思います。まずは世界経済の状況と先行きについて、世界経済は緩やかな成長を続けております。10月に公表されたIMFの世界経済見通しは前年比3.0%の成長となっております。先行きは今年度後半以降、緩やかに持ち直し2020年度夏頃には3.5%に戻っていくのではないかとされています。内需面で見ると個人消費と設備投資が割と顕著で、企業収益は高い水準にきており、人手不足も相まって、賃金も多くなっております。ベアも上がってきているということもあり、所得が比較的堅調であると、従って個人消費、さらに設備投資も日本全体マクロで見た場合、2019年度短観で見た場合は横ばいですが、前年度は2割増でしたので高い水準からの横ばいですから堅調だと思って良いと思います。一方で福島経済ですが、これまで13カ月連続で緩やかな回復という言い方をしておりましたが、2週間前の記者会見で我々は一部に弱さが残っていることに加えて台風19号の影響もあり足踏み状態にあると判断を引き下げました。その理由ですが、世界的な半導体ですとか情報関連材の生産調整が後ずれしていることと台風19号の影響で工場の稼働が止まり、直接的間接的に福島県内で比較的広い業種でなにがしかのダメージを受けており緩やかな回復でなくなったということで横ばいという判断に変えました。

先ほど、日本経済は緩やかな回復をしていると申しましたが、実感が全然ないというのが大方の日本国民の方々の感じる一般的な感覚ではないでしょうか。その大きな理由は社会保障費の負担が上がっていることが一つです。もう一つは、極めて不都合な真実で、わが国が直面する少子化高齢化です。何が問題化というと特に働き盛りである若い男性の生産年齢人口(15歳以上64歳未満)が2000年と比べて2018年までの18年の間に、410万人も減っています。これは日本経済に大きなダメージです。政府は女性と高齢者の活用を広く呼びかけました。その活用は着実に進んでいます。女性が86万人、高齢者が377万人増えました。差し引きすると+53万人追加的に増えたこととなります。問題はこの間に時間外、ボーナス、ベアが上がるなどの名目賃金が少なくとも4、5年の間毎年1%くらいのペースで間違いなく増えています。マクロで見て緩やかに回復していると政府、日本銀行は説明申し上げております。嘘ではありませんが、名目賃金が1%毎年増えるぐらいだと追加的に53万人も増えるとペイしないのです。つまり、新しく働きに出た人の増加率の方が、賃金のマクロの増加率よりも高ければ、平均的に見た時の一人の取り分がそんなに増えないのです。それが日本経済は回復していると言われても実感がないところの大きな心理的な根底にあるのではないかとというのが私の考えです。

もう少し良い話という意味から長い目のお話をしたいと思います。とりわけ福島経済が緩やかで持続的な成長というのを達成していくには何が必要なかということなのですが、振れる袖は三つです。一つ目の振る袖は「人口成長」。二つ目の袖は「資本のディープニング」。三つ目の袖は「技術進歩」。一つ目の人口成長ですが、残念ながら厳しいです。では、人がいないならどうするのか、機械で代替しようという話になりまして、二つ目の資本のディープニングですが、これも残念ながら、日本も福島も資本装備率が高いのです。結局は生産性を上げることしかないわけで、これはすなわち技術進歩です。実際に政府もITやデータの活用によって生産性を上げようとして取り組んでおり、福島県でもロボットテストフィールドやいわきのバッテリーバレー、県中の医療機器開発支援センター、会津のICTデータセンターなどの取り組みが行われております。私が申し上げたいのは、イノベーションコスト構想は重要ですが、一人一人の取り組みの改善で技術進歩がかなうことが極めて重要です。上手くその人に合った働き方、その機械をうまく使うようになるだけで生産性は上がります。それが組織や企業の中での地道な事務改善に伴う技術進歩が何よりも重要です。実は技術進歩というのは単に企業に留まるだけではなくて、当該産業だけではなく、広く産業、経済、ひいては人々の日常にも大きな影響を及ぼします。技術進歩への取り組みを皆さん一人一人が心掛けると広く、福島経済や日本社会全体に大きな生産性向上につながると思っております。

結びとなりますが、豊かな自然の恵みと技術力の高さ、何よりも福島県人の持ち前の人的資源の豊富さをフルに生かして、生産性の向上につなげていくというのが、美しいこの福島をさらに盛り上げていき、ひいては日本経済の活性化につながってくるものと思っております。私ども日本銀行福島支店もそうした取り組みを一生懸命取り組んでいらっしゃる方には最大限にサポートしたいと思っておりますので宜しく願いいたします。

本日はご清聴ありがとうございました。

◆閉会点鐘 副会長

■親睦活動委員会開催 11月28日(木) 13:30~「吉川屋」

《内容》①ご家族同伴忘年会について ②ご家族同伴親睦旅行について ③ご家族同伴ボウリング大会について ④その他
《出席者》村上裕司、石川邦俊、紺野容樹、秋葉一彦、吾妻一夫、畠 隆章、服部裕一、西山友幸、鈴木牧子 以上の会員